

決算説明資料

～2014年3月期 第1四半期～

説明会開催予定日
2013年8月2日(金)

日本ハム株式会社

目次

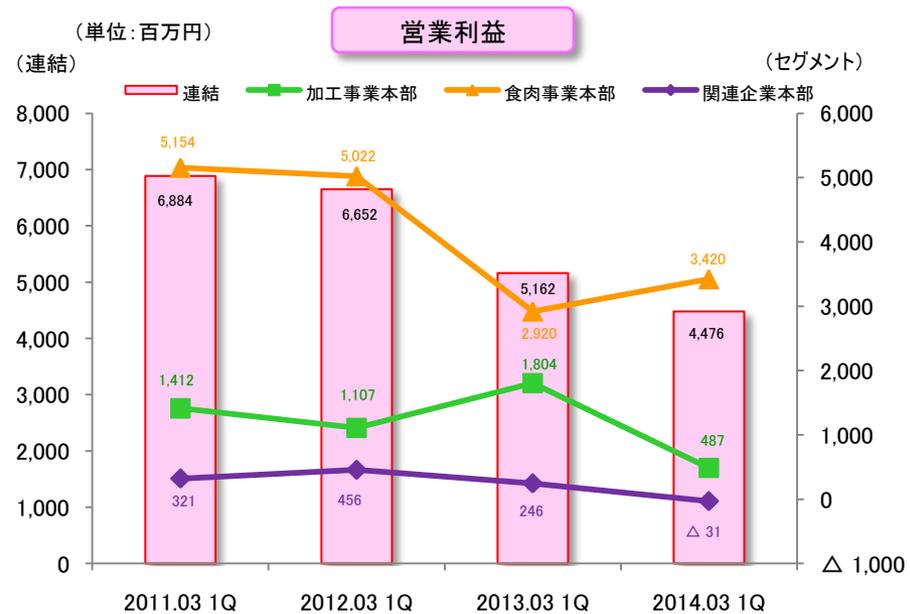
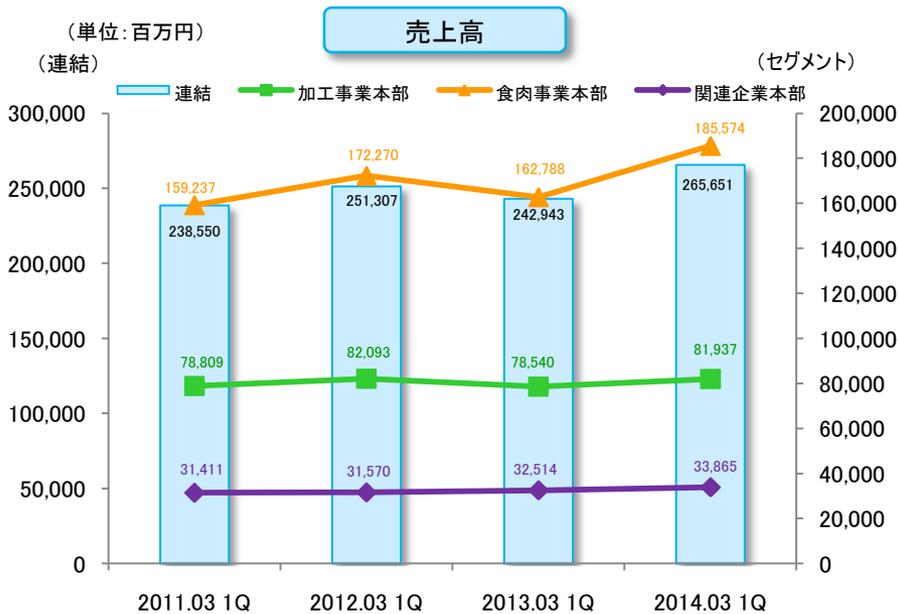
- I . 2014年3月期 第1四半期連結業績の総括
- II . 2014年3月期の見通し
- III . 2014年3月期 第1四半期財務データ

I . 2014年3月期 第1四半期連結業績の総括

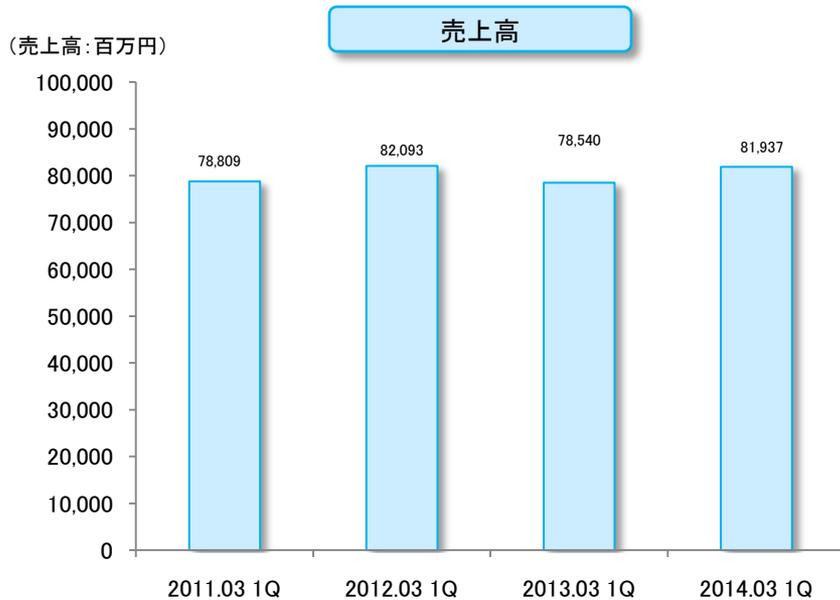
1. オペレーティング・セグメント情報 第1四半期
2. オペレーティング・セグメント情報 加工事業本部
3. オペレーティング・セグメント情報 食肉事業本部
4. オペレーティング・セグメント情報 関連企業本部
5. 海外 主要所在地別 業績実績
6. 海外 主要所在地別 外部顧客売上高実績

(単位: 百万円)

		2011.03 1Q	2012.03 1Q	2013.03 1Q	2014.03 1Q
加工事業本部	売上高	78,809	82,093	78,540	81,937
	営業利益	1,412	1,107	1,804	487
食肉事業本部	売上高	159,237	172,270	162,788	185,574
	営業利益	5,154	5,022	2,920	3,420
関連企業本部	売上高	31,411	31,570	32,514	33,865
	営業利益	321	456	246	△ 31
消去調整他	売上高	△ 30,907	△ 34,626	△ 30,899	△ 35,725
	営業利益	△ 3	67	192	600
連結合計	売上高	238,550	251,307	242,943	265,651
	営業利益	6,884	6,652	5,162	4,476

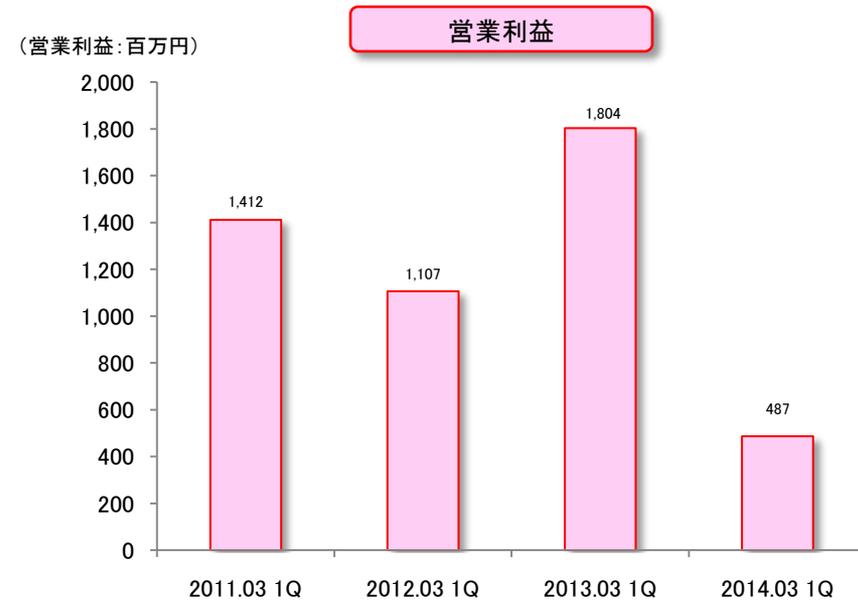


※オペレーティング・セグメント情報のセグメント別売上高と、当資料P20の品種別の売上高の数値とは一致しません。
 ※各セグメントの売上高はセグメント間の内部売上高が含まれています。
 ※過年度の各セグメントの実績は、一部の子会社の管轄事業部を変更したため、組換再表示を行っております。



(単位: 百万円)

	2013.03 1Q	2014.03 1Q	前年差	前年比(%)
売上高	78,540	81,937	3,397	4.3



(単位: 百万円)

	2013.03 1Q	2014.03 1Q	前年差	前年比(%)
営業利益	1,804	487	△ 1,317	△ 73.0
営業利益率	2.3%	0.6%	-	-

【第1四半期の売上状況】

- ・ハム・ソーセージは、『もう切ってますよ！焼豚』、主力の『シャウエッセン』が堅調に推移。
- ・加工食品はハンバーグをはじめとするコンシューマ商品が好調に推移し、金額、数量とも伸長。

【第1四半期の収支状況】

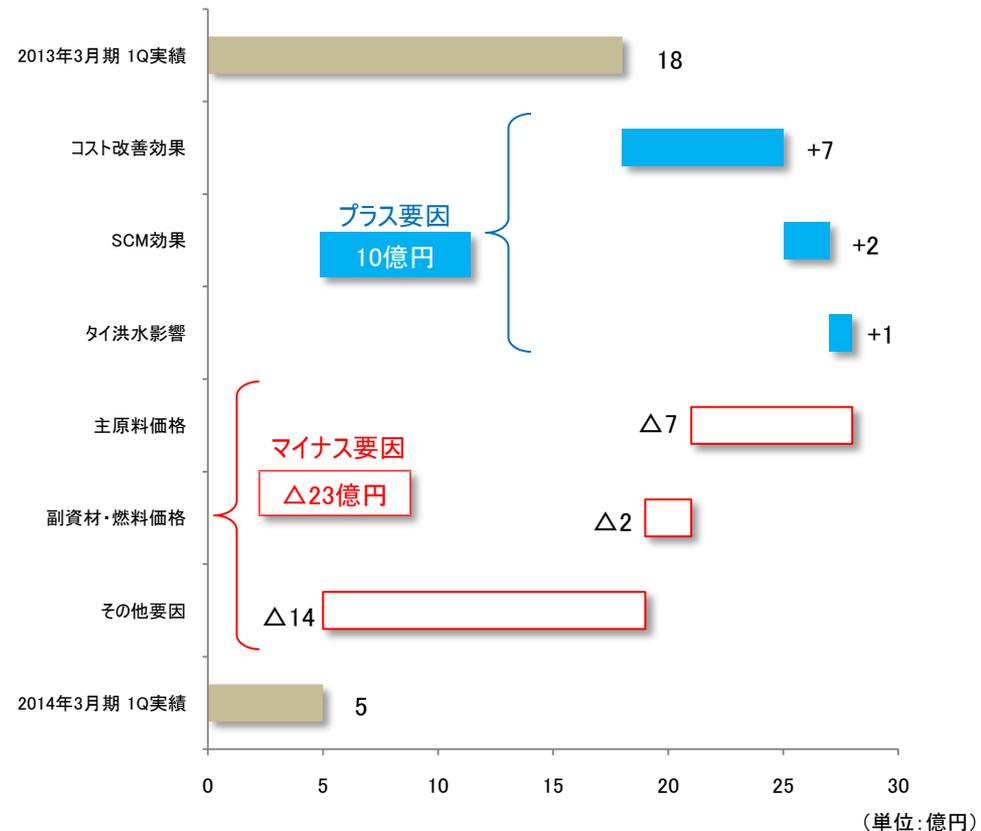
- ・主に、海外仕入品の利益率悪化等で、減益。

【営業利益増減要因分析】

	2014.03		
	1Q 計画	1Q 実績	計画 差異
コスト改善効果	8億円	7億円	△1億円
SCM効果	2億円	2億円	0億円
タイ洪水影響	1億円	1億円	0億円
主原料・副資材要因			
（内訳）主原料価格	△9億円	△7億円	2億円
（内訳）副資材・燃料等	△3億円	△2億円	1億円
その他要因	1億円	△14億円	△15億円
（うち海外仕入品影響）	(0億円)	(△9億円)	(△9億円)
合計	0億円	△13億円	△13億円

※四捨五入表記のため、数値の和・差と合計が一致しない場合があります

【1Q営業利益実績の増減要因グラフ】



● 計画差異要因分析(1Q)

【その他要因】

⇒円安に伴う、タイ等からの海外仕入品の利益率低下。

●主要ブランド売上実績 【(参考) 主要ブランド商品売上高実績(対前年同期比)】

ハム・ソーセージ	2014.03	加工食品	2014.03
	1Q実績		1Q実績
シャウエッセン	101%	石窯工房群	104%
森の薫り新あらびきウインナー	80%	中華名菜群	105%
ローズハム群	99%	プリフライ群	94%
ベーコン群	103%	ハンバーグ・ミートボール群	125%
焼豚群	113%	カレー群	102%

(写真)「とろける4種チーズのハンバーグ」



(写真)「もう切ってますよ！」シリーズ

●チャンネル別売上実績

①コンシューマ商品

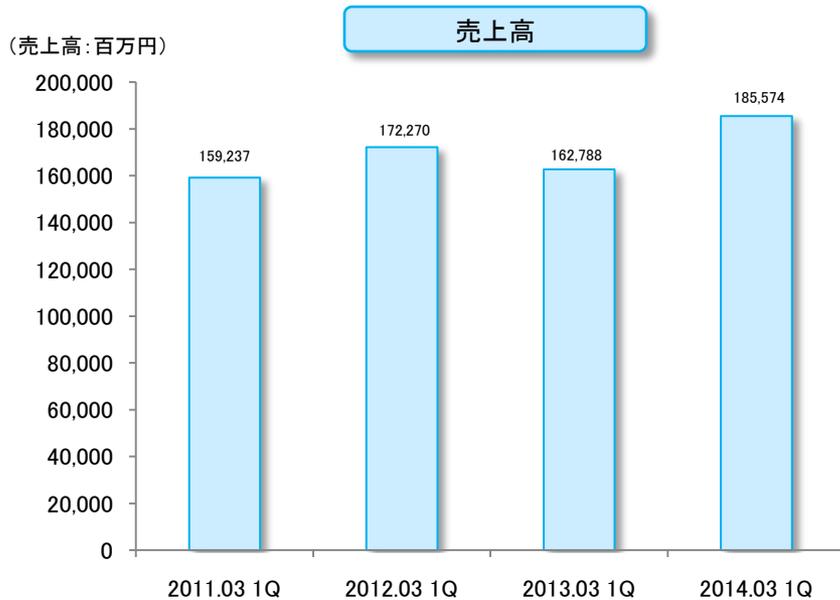
ハム・ソーセージ、加工食品とも堅調に推移。

②業務用商品

加工食品は、CVSチャンネルにおいて苦戦したが、外食でカバー。

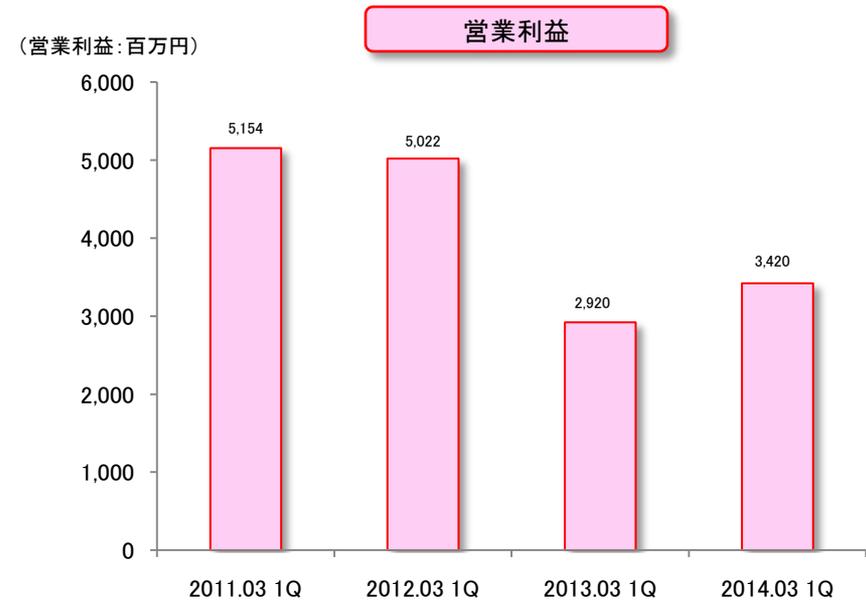
【(参考)2014年3月期1Q チャンネル別伸び率(対前年同期比)】

		数量	金額
ハム・ソーセージ	コンシューマ	103%	102%
	業務用	99%	100%
	合計	101%	101%
加工食品	コンシューマ	104%	105%
	業務用	102%	99%
	合計	103%	102%



(単位: 百万円)

	2013.03 1Q	2014.03 1Q	前年差	前年比(%)
売上高	162,788	185,574	22,786	14.0



(単位: 百万円)

	2013.03 1Q	2014.03 1Q	前年差	前年比(%)
営業利益	2,920	3,420	500	17.1
営業利益率	1.8%	1.8%	-	-

【第1四半期の売上状況】

- ・国内食肉は、国産牛肉の販売強化により数量、金額とも伸長し、増収。
- ・海外食肉は豚肉・鶏肉の数量が低迷したが牛肉でカバーし、増収。

【第1四半期の収支状況】

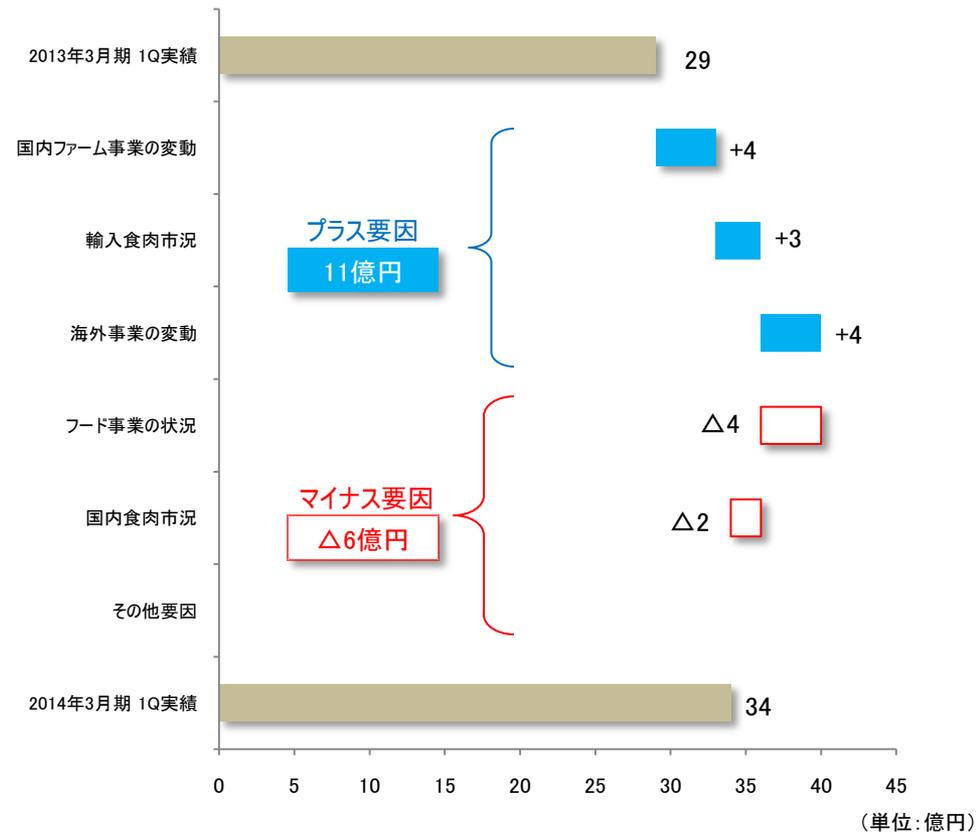
- ・主に、国内ファーム事業、輸入食肉市況、豪州事業の改善により、増益。

【営業利益増減要因分析】

	2014.03		
	1Q 計画	1Q 実績	計画 差異
国内ファーム事業の変動	10億円	4億円	△6億円
輸入食肉市況	4億円	3億円	△1億円
海外事業の変動(豪州、米州)	7億円	4億円	△3億円
フード事業の状況	1億円	△4億円	△5億円
国内食肉市況	△1億円	△2億円	△1億円
その他要因	△1億円	0億円	1億円
合計	20億円	5億円	△15億円

※四捨五入表記のため、数値の和・差と合計が一致しない場合があります

【1Q営業利益実績の増減要因グラフ】



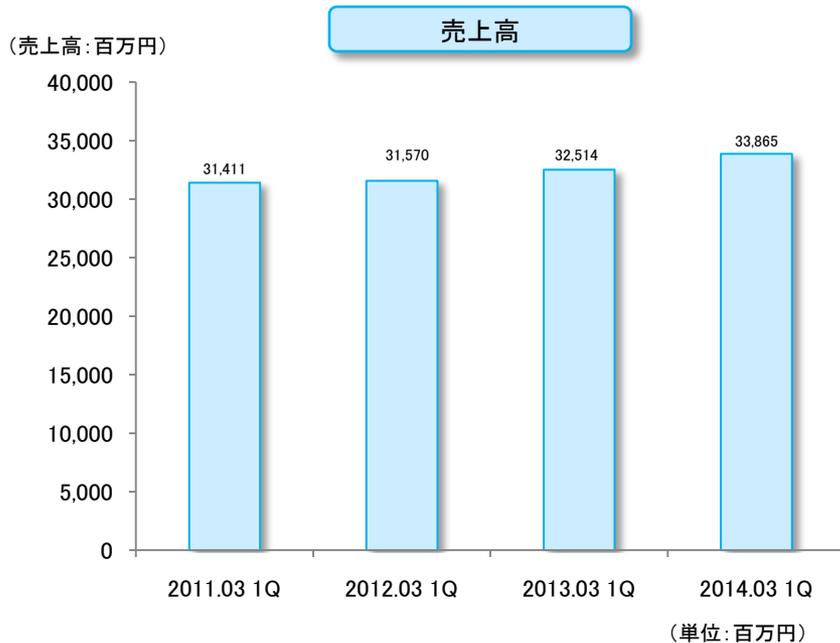
● 計画差異要因分析(1Q)

【国内ファーム事業の変動】

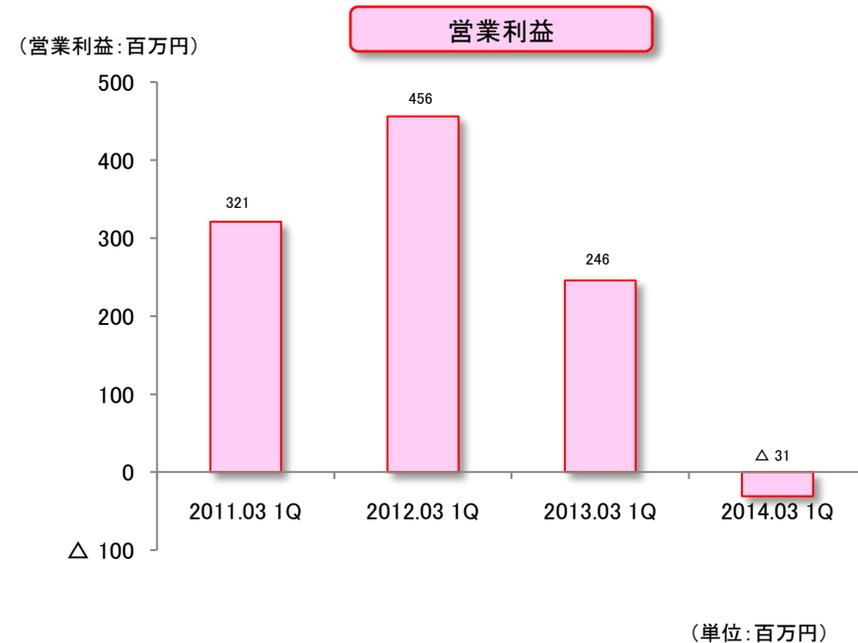
⇒ 豚肉相場は回復基調だが、6月は計画より下ブレ。鶏肉相場も前期より回復しているが計画より下ブレ。

【フード事業の状況】

⇒ 販売数量は増加したが、目標(昨年差: 105%)に届かず、収益も悪化。



	2013.03 1Q	2014.03 1Q	前年差	前年比(%)
売上高	32,514	33,865	1,351	4.2



	2013.03 1Q	2014.03 1Q	前年差	前年比(%)
営業利益	246	Δ 31	Δ 277	Δ 112.6
営業利益率	0.8%	Δ 0.1%	-	-

【第1四半期の売上状況】

(水産事業)

・寿司店向けの数量が伸び悩んだが、重点商品の拡販により量販店向けの売上は伸長し、売上は前年を上回った。

(乳製品事業)

・チーズ事業は、製パン・外食向けの業務用商品や、コンシューマ商品の売上が伸長。ヨーグルトについては、CVS向けNB(ナショナルブランド)商品の販売が苦戦し、減収。

【第1四半期の収支状況】

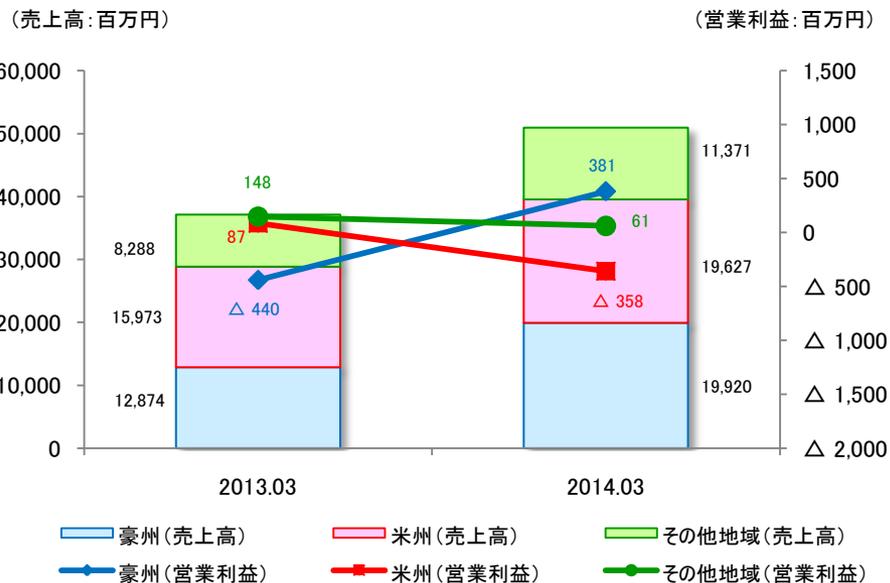
(水産事業)

・マリンフーズにおいて、為替の影響を含めた主要原料コストや輸入商品の価格上昇に対する価格改定の遅れ等で、収益回復に遅れ。

(乳製品事業)

・チーズ事業は堅調に推移したが、ヨーグルトにおいて売上の伸び悩みや販売経費増により、減益。

第1四半期実績



		(単位:百万円)			
		2013.03 1Q	2014.03 1Q	前年差	前年比(%)
海外計	売上高	36,617	49,868	13,251	36.2
	営業利益	△ 216	△ 90	126	-
豪州	売上高	12,874	19,920	7,046	54.7
	営業利益	△ 440	381	821	-
米州	売上高	15,973	19,627	3,654	22.9
	営業利益	87	△ 358	△ 445	-
その他地域	売上高	8,288	11,371	3,083	37.2
	営業利益	148	△ 61	△ 209	-

※売上金額は、セグメント間の内部売上高を消去する前の金額です。(セグメント間取引の消去があるため、海外計は各地域の合計とは一致しません)
 ※米州には、北米と南米の事業が含まれます。また、その他地域は、アジア、欧州です。

【第1四半期の状況】

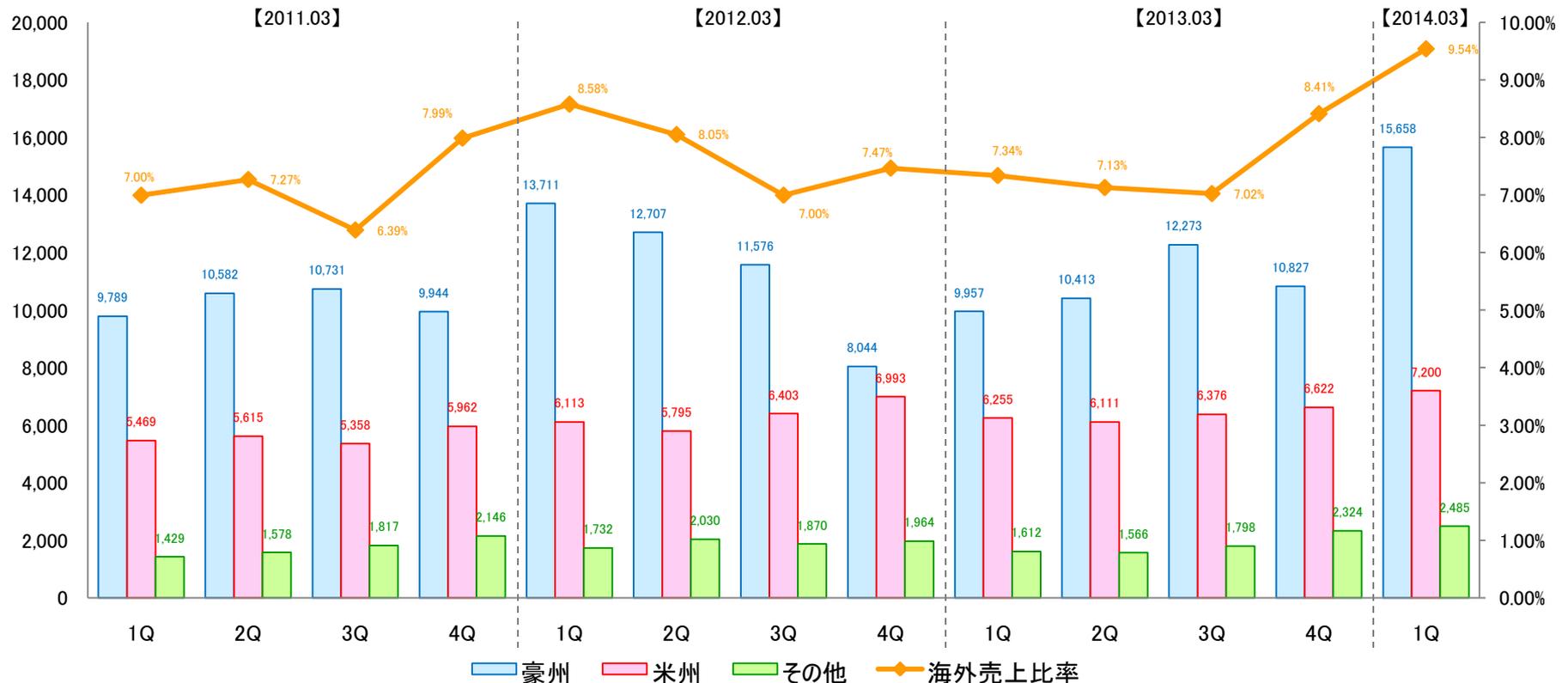
- (豪州)
 - ・アジア、中国、ロシア、中東等への販売が伸長したこと、豪ドル安の影響により増収、増益。
- (米州)
 - ・米国内の相場高と、米ドル高により海外への輸出事業が利益を圧迫し、減益。
- (アジア)
 - ・中国、タイの売上数量が伸長したが、円安による利益率悪化により、減益。

6. 海外 主要所在地別 外部顧客売上高実績

(単位: 百万円)

	2011.03	2012.03	2013.03					2014.03
	通期	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q
豪州	41,046	46,038	9,957	10,413	12,273	10,827	43,470	15,658
米州	22,404	25,304	6,255	6,111	6,376	6,622	25,364	7,200
その他	6,970	7,596	1,612	1,566	1,798	2,324	7,300	2,485
海外計	70,420	78,938	17,824	18,090	20,447	19,773	76,134	25,343
海外売上比率	7.12%	7.76%	7.34%	7.13%	7.02%	8.41%	7.48%	9.54%

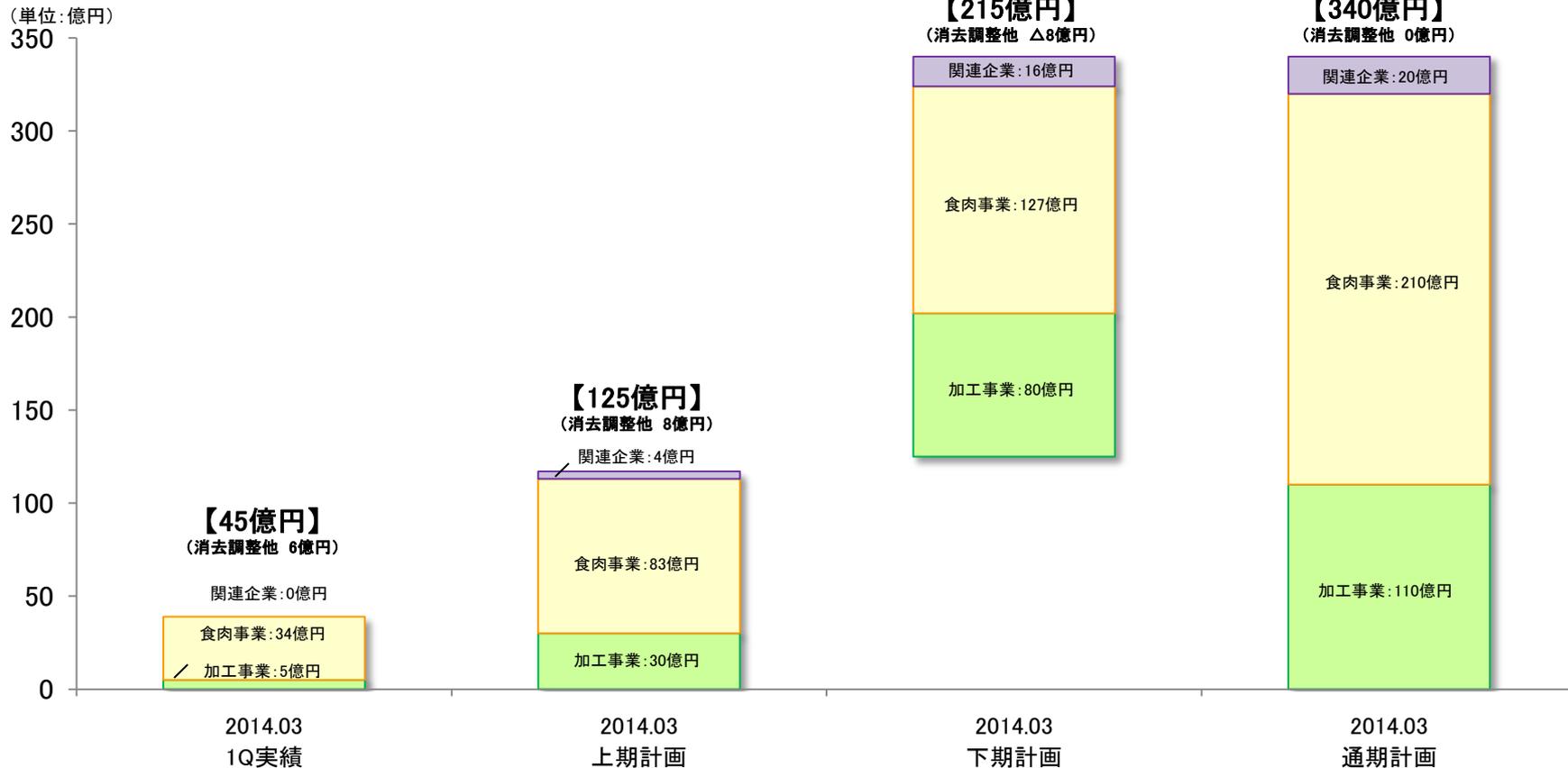
※売上金額は、外部顧客に対する売上高です。



Ⅱ. 2014年3月期の見通し

1. 2014年3月期 営業利益計画
2. 2014年3月期計画(加工事業本部)
3. 2014年3月期計画(食肉事業本部)
4. 2014年3月期計画(関連企業本部)

1. 2014年3月期 営業利益計画①



	2014.03 1Q実績			2014.03 上期計画			2014.03 下期計画			2014.03 通期計画		
	2013.03 1Q実績		増減	2013.03 上期実績		増減	2013.03 下期実績		増減	2013.03 通期実績		増減
加工事業本部	18億円	5億円	△13億円	35億円	30億円	△5億円	61億円	80億円	19億円	96億円	110億円	14億円
食肉事業本部	29億円	34億円	5億円	51億円	83億円	32億円	104億円	127億円	23億円	155億円	210億円	55億円
関連企業本部	2億円	0億円	△3億円	5億円	4億円	△1億円	10億円	16億円	6億円	15億円	20億円	5億円
消去調整他	2億円	6億円	4億円	7億円	8億円	1億円	7億円	△8億円	△15億円	14億円	0億円	△14億円
合計	52億円	45億円	△7億円	98億円	125億円	27億円	182億円	215億円	33億円	280億円	340億円	60億円

【第1Q時見直し計画との差異】

※上期、下期及び通期計画については、第1四半期後に見直した計画となっています。

	2014.03 1Q実績			2014.03 上期計画			2014.03 下期計画			2014.03 通期計画		
	期初計画		計画差	期初計画		計画差	期初計画		計画差	期初計画		計画差
加工事業本部	18億円	5億円	△13億円	43億円	30億円	△13億円	67億円	80億円	13億円	110億円	110億円	0億円
食肉事業本部	49億円	34億円	△15億円	98億円	83億円	△15億円	112億円	127億円	15億円	210億円	210億円	0億円
関連企業本部	3億円	0億円	△3億円	7億円	4億円	△3億円	13億円	16億円	3億円	20億円	20億円	0億円
消去調整他	0億円	6億円	6億円	2億円	8億円	6億円	△2億円	△8億円	△6億円	0億円	0億円	0億円
合計	70億円	45億円	△25億円	150億円	125億円	△25億円	190億円	215億円	25億円	340億円	340億円	0億円

※四捨五入による、数値の和・差と合計が一致しない場合は、消去調整他で調整しています。

【営業利益計画 増減要因分析】

【 加工事業 】	第1Q時見直し計画との差異					
	上期		下期		通期	
	計画	計画差	計画	計画差	計画	計画差
価格改定効果	9億円	0億円	18億円	0億円	27億円	0億円
コスト改善効果	14億円	△1億円	24億円	6億円	38億円	5億円
SCM効果	5億円	0億円	8億円	3億円	13億円	3億円
主原料・副資材要因						
(内訳)主原料価格	△18億円	2億円	△25億円	0億円	△43億円	2億円
(内訳)副資材・燃料等	△6億円	1億円	△15億円	0億円	△21億円	1億円
タイ洪水影響	2億円	△1億円	2億円	1億円	4億円	0億円
その他	△11億円	△14億円	8億円	4億円	△3億円	△10億円
合計	△5億円	△13億円	20億円	13億円	15億円	0億円

【 食肉事業 】	第1Q時見直し計画との差異					
	上期		下期		通期	
	計画	計画差	計画	計画差	計画	計画差
海外事業の変動(豪州、米州)	13億円	△3億円	11億円	7億円	24億円	4億円
フード事業の状況	△2億円	△5億円	3億円	1億円	2億円	△4億円
輸入食肉市況	7億円	△1億円	△1億円	1億円	6億円	0億円
国内ファーム事業の変動	11億円	△6億円	10億円	1億円	21億円	△5億円
国内食肉市況	3億円	0億円	△1億円	2億円	2億円	2億円
その他	0億円	1億円	1億円	3億円	0億円	3億円
合計	32億円	△15億円	23億円	15億円	55億円	0億円

※四捨五入表記のため、数値の和・差と合計が一致しない場合があります。

●ギフト売上拡大施策

- ・中元、歳暮ギフトともに103%を目標(前年比、個数ベース)。
- ・旗艦ブランドの『美ノ国』を中心に、販促展開(TVCM、雑誌広告)。
- ・フラッグシップの「美ノ国」は前年比120%以上を目指す。

(参考)

- ・中元ギフトの着地予測(前年比、個数ベース、2013/7/末時点)。
- ・全体・・・約100%。 ・旗艦ブランド「美ノ国」・・・約116%

【(参考)ギフト販売個数 実績と2014年3月期販売計画】

(単位:千個)

	2013.03 実績		2014.03 計画	
	個数	前年比	個数	前年比
中元ギフト販売個数	2,026	101%	2,080	103%
歳暮ギフト販売個数	4,759	99%	4,900	103%
合計	6,785	100%	6,980	103%

●主要ブランド・新商品売上拡大施策

①ハム・ソーセージ

- ・『彩りキッチン』シリーズや、来年30周年を迎える主力の『シャウエッセン』の更なる拡販を図る。

②加工食品

- ・好調な『4種チーズのハンバーグ』や、主力商品・新商品の拡販を図る。

【(参考)主要ブランド商品売上高実績と計画(対前年同期比)】

ハム・ソーセージ	2014.03通期計画	加工食品	2014.03通期計画
シャウエッセン	103%	石窯工房群	103%
森の薫り新あらびきウイナー	103%	中華名菜群	103%
ローズハム群	103%	プリフライ群	100%
ベーコン群	102%	ハンバーグ・ミートホール群	102%
焼豚群	110%	カレー群	100%

●チャネル別売上拡大施策

①コンシューマ

- ・ハム・ソーセージ、加工食品ともに、主力ブランド商品を中心に拡大を図る。

②業務用

- ・CVS、外食を中心にアイテムを拡大し、販売強化を図る。

【(参考)チャネル別 売上高伸び率(対前年同期比)】

2014.03 通期計画		金額
ハム・ソーセージ	コンシューマ	102%
	業務用	102%
	合計	102%
加工食品	コンシューマ	102%
	業務用	103%
	合計	102%

●国内生産事業

①飼料価格

・海外のトウモロコシ価格は落ち着いてきたが、円安の影響もあり今期も高値で推移する見通し。

②国内ファーム事業

【養豚】

・豚肉相場は夏場にかけて回復する見通し。

【養鶏】

・鶏肉相場は昨年より回復する見通しだが、計画よりは下ブレ傾向。

●海外事業

①豪州事業の改革

- ・原価低減による利益率の改善と、ブランド商品の拡販により、日本向け販売の更なる拡大を図る。
- ・ASEAN、中国、ロシア、中東に対し、豪州産牛肉販売を強化。

②米州事業

- ・牛は飼養頭数減少に伴い、相場は高値圏での推移が見込まれる。
- ・豚は、相場が前年より高値で推移する見通し。

●国内営業、食肉販売(フード会社)

- ・量販店への更なる強化と新規開拓による営業力強化を図り、引き続き1%のシェアアップを目指す。
- ・国内3畜種のうち、特に牛の拡販を図り、数量拡大を目指す。
- ・「桜姫」、「ワイアリーフ」、「けんこう豚」などのブランド食肉の販売を強化。



(写真)「桜姫」コンシューマパック
※2013年7月より販売開始

●水産事業の売上拡大施策

(マリンフーズ)

- ・商品開発力強化による国内自社工場製品の拡販。
- ・量販チャンネルに対する海老・サーモン関連商材を中心とした重点商品の拡販によるシェア向上。
- ・寿司店チャンネルに対する提案営業強化による寿司種、国内自社工場商品の売上拡大。

(宝幸)

- ・水産事業は、量販店、外食チャンネルなどの川下戦略の取り組み強化。
- ・常温食品事業(缶詰)は、生産能力を増強した八戸工場製品の拡販。

●乳製品事業の売上拡大施策

(チーズ)

- ・主力チャンネルへの提案営業強化による売上の伸長。
- ・商品ラインアップ強化によるコンシューマ商品の拡販。

(ヨーグルト)

- ・カップ飲料をはじめとしたコンビニ向けPB商品の強化と、NB商品の開発強化。
- ・主力のバニラヨーグルト商品群を中心とした量販店チャンネル、生協チャンネルの攻略。

●主原料・副資材価格の動向

- ・チーズ原料は、生産地(オセアニア等)で発生した干ばつの影響に為替の影響も加わり、価格は大幅に上昇。
- ・ヨーグルト原料は、国産の脱脂粉乳の需給状況が厳しいことから、価格は高値で推移。
- ・海外粉乳においても、主要産地であるオセアニアにおいて生産量が減少していることから、価格は上昇。

Ⅲ. 2014年3月期 第1四半期財務データ

1. 2014年3月期連結業績概要及び通期計画
2. 連結売上区分伸び率、所在地別セグメント情報
3. 販管費、その他の営業費用、その他の収益
4. 連結貸借対照表の主な項目、設備投資額、減価償却費

1. 2014年3月期連結業績概要及び通期計画

Copyright (C) 2013 Nippon Meat Packers, Inc. All rights reserved.

(単位:百万円、%)

	2013年3月期実績				2014年3月期実績及び計画					
	第1Q 実績	前年比	上期 累計実績	通期 累計実績	第1Q 実績	前年比	上期 累計計画	前年比	通期 累計計画	前年比
売上高	242,943	△ 3.3	496,691	1,022,839	265,651	9.3	520,000	4.7	1,060,000	3.6
ハム・ソーセージ	31,808	1.9	67,301	139,948	31,965	0.5	68,500	1.8	141,500	1.1
加工食品	48,673	△ 0.4	100,451	204,756	50,111	3.0	102,500	2.0	209,000	2.1
食肉	130,895	△ 6.7	263,175	541,598	149,280	14.0	280,500	6.6	570,500	5.3
牛肉	48,673	△ 7.7	99,101	204,850	61,257	25.9	109,500	10.5	221,000	7.9
豚肉	49,699	△ 2.3	98,726	200,303	52,965	6.6	101,500	2.8	206,000	2.8
鶏肉	27,792	△ 9.6	55,664	117,885	30,278	8.9	59,000	6.0	124,000	5.2
その他食肉	4,731	△ 20.1	9,684	18,560	4,780	1.0	10,500	8.4	19,500	5.1
水産	18,907	1.2	40,192	83,829	19,991	5.7	41,500	3.3	85,000	1.4
乳製品	6,499	13.8	12,769	25,155	6,651	2.3	13,000	1.8	26,000	3.4
その他	6,161	△ 5.8	12,803	27,553	7,653	24.2	14,000	9.3	28,000	1.6
売上原価	197,268	△ 3.2	404,573	827,058	219,700	11.4				
売上総利益	45,675	△ 3.8	92,118	195,781	45,951	0.6				
売上総利益率	18.8%	-	18.5%	19.1%	17.3%	-				
販売費及び一般管理費	40,513	△ 0.8	82,279	167,760	41,475	2.4				
営業利益	5,162	△ 22.4	9,839	28,021	4,476	△ 13.3	12,500	27.0	34,000	21.3
税引前利益	4,141	△ 32.4	7,946	28,031	4,583	10.7	10,500	32.1	30,000	7.0
当社株主帰属当期純利益	1,924	△ 46.2	3,881	16,459	3,197	66.2	6,000	54.6	17,000	3.3

* 米国会計基準を組替えて表示しております。

* 前年比は、対前年増減率で表示しております。

【連結売上区分別伸び率】

(単位: %)

区分	2013年3月期 第1四半期(対前年同期比)		2014年3月期 第1四半期(対前年同期比)	
	数量	金額	数量	金額
ハム・ソーセージ	4.1	1.9	△ 0.7	0.5
加工食品	△ 0.4	△ 0.4	3.4	3.0
食肉	1.7	△ 6.7	2.9	14.0
牛肉	△ 11.5	△ 7.7	18.2	25.9
豚肉	2.8	△ 2.3	△ 2.9	6.6
鶏肉	13.6	△ 9.6	△ 0.5	8.9
その他食肉	△ 9.8	△ 20.1	△ 4.6	1.0

【所在地別セグメント状況】

(単位: 百万円, %)

	2013年3月期実績			2014年3月期実績及び計画					
	第1Q 実績	上期 累計実績	通期 累計実績	第1Q 実績	前年比	上期 累計計画	前年比	通期 累計計画	前年比
国内売上高	225,261	461,110	947,388	240,519	6.8	478,400	3.7	975,800	3.0
外部顧客売上高	225,119	460,777	946,705	240,308	6.7	478,000	3.7	975,000	3.0
セグメント間内部売上高	142	333	683	211	48.6	400	20.1	800	17.1
国内営業利益	5,517	10,824	28,624	4,421	△ 19.9	12,000	10.9	32,000	11.8
国内売上高営業利益率	2.4%	2.3%	3.0%	1.8%	-	2.5%	-	3.3%	-
海外売上高	36,617	75,636	158,873	49,868	36.2	87,600	15.8	177,200	11.5
外部顧客売上高	17,824	35,914	76,134	25,343	42.2	42,000	16.9	85,000	11.6
セグメント間内部売上高	18,793	39,722	82,739	24,525	30.5	45,600	14.8	92,200	11.4
海外営業利益	△ 216	△ 668	△ 474	△ 90	-	500	-	2,000	-
海外売上高営業利益率	-	-	-	-	-	0.6%	-	1.1%	-

* 所在地別セグメント状況の売上金額は、セグメント間の内部売上高を消去する前の金額です。

* 前年比は、対前年増減率で表示しております。

3. 販管費、その他の営業費用、その他の収益

Copyright (C) 2013 Nippon Meat Packers, Inc. All rights reserved.

(単位: 百万円、%)

	2013年3月期 第1四半期実績	2014年3月期		
		第1四半期実績	対前年増減率	対前年増減額
★① <<販管費>> 販売費および一般管理費	40,513	41,475	2.4	962
人件費	16,539	16,575	0.2	36
★② 広告宣伝費	2,462	2,658	8.0	196
★③ 物流費	9,526	10,035	5.3	509
その他	11,986	12,207	1.8	221

主な増減要因

- ★① 販管費 売上高販管費率は 16.7% から 15.8% へと 0.9ポイント低下。
- ★② 広告宣伝費 広告宣伝費はほぼ横ばい。
- ★③ 物流費 売上数量拡大により物流費は約5億円増加。

(単位: 百万円、%)

	2013年3月期 第1四半期実績	2014年3月期		2013年3月期 通期実績
		第1四半期実績	対前年増減額	
その他の営業費用及び(△収益)-純額	△ 139	274	413	131
固定資産関連	△ 139	274	413	3
その他	-	-	-	128
★① その他の収益及び(△費用)-純額	△ 753	736	1,489	1,723
受取利息・配当金	362	358	△ 4	988
為替差損益	△ 1,039	671	1,710	841
その他	△ 76	△ 293	△ 217	△ 106
支払利息	407	355	△ 52	1,582

主な増減要因

- ★① その他の収益及び(△費用)-純額 為替差損益等で、約15億円の増加。

4. 連結貸借対照表の主な項目、設備投資額、減価償却費

Copyright (C) 2013 Nippon Meat Packers, Inc. All rights reserved.

(単位:百万円、%)

	2013年3月期 期末実績	2014年3月期 第1四半期実績	対前期末 増減率	対前期末 増減額
★① <<連結貸借対照表>> 資産合計	610,293	632,218	3.6	21,925
現金及び現金同等物	36,475	28,708	△ 21.3	△ 7,767
★② 売上債権	123,972	129,511	4.5	5,539
★③ 棚卸資産	113,187	133,468	17.9	20,281
有形固定資産	224,785	224,122	△ 0.3	△ 663
投資及びその他の資産	30,685	31,028	1.1	343
長期繰延税金資産	12,531	12,549	0.1	18
負債合計	314,209	334,844	6.6	20,635
支払手形及び買掛金	102,148	110,186	7.9	8,038
★④ 有利子負債	149,821	161,949	8.1	12,128
退職金及び年金債務	15,005	14,992	△ 0.1	△ 13
当社株主資本	293,414	294,631	0.4	1,217
非支配持分	2,670	2,743	2.7	73
資本合計	296,084	297,374	0.4	1,290

主な増減要因

- ★① 資産合計
- ★② 売上債権
- ★③ 棚卸資産
- ★④ 有利子負債

②③を含めて約219億円の増加。
 売上増により前期末比、約55億円の増加。
 主に食肉の増加により前期末比、約203億円の増加。
 短期借入金増により、約121億円の増加。

(単位:百万円、%)

<<設備投資額、減価償却費>>	2013年3月期	2014年3月期		2014年3月期
	第1四半期実績	第1四半期実績	対前年増減率	対前年増減額
設備投資額	4,745	3,470	△ 26.9	△ 1,275
生産設備	1,693	1,399	△ 17.4	△ 294
販売・物流設備	649	509	△ 21.6	△ 140
ファーム・処理設備	1,200	885	△ 26.3	△ 315
海外事業設備	713	309	△ 56.7	△ 404
その他設備	490	368	△ 24.9	△ 122
減価償却費	4,716	4,616	△ 2.1	△ 100
				通期計画
				32,000
				15,700
				4,500
				6,500
				3,300
				2,000
				20,000

お問合せ先

〒141-6014 東京都品川区大崎2-1-1

ThinkPark Tower 14階

日本ハム株式会社 広報IR部

電話：03-4555-8024

FAX：03-4555-8189

見通しに関する注意事項

この資料には、当社の将来についての計画や戦略、業績に関する見通しの記述が含まれています。

これらの記述は当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信に基づく見通しです。

また、経済環境、市場動向、為替レートなどの外部環境の影響があります。

従って、これら業績見通しのみで全面的に依拠することはお控え頂きますようお願い致します。

また、実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しと異なる結果となりうることをご承知おき下さい。